

Web でも読めます！

Library

令和 4 年 2 月号

秋田北高校図書委員会



定期考査も終わり、肩の荷が下りたのではないでしょか？

外出しづらいこの時期、たまにはゆっくり本を読むのも

新しい発見があって面白いかもしれません。

今号は表面で図書委員のおすすめ新着図書 3 冊、裏面では小論文講座に関連して、ぜひ読んでほしい本をご紹介します。

これからを生きるあなたへ

この本には、無期懲役刑の受刑者である美達大和さんが、「生きる」ということについて考え、人生を豊かにするためのヒントがいっぱい詰まっています。

これからの将来に不安がある人、迷っている人にぜひ読んでもらいたい一冊です。

『あなたが未来に選択肢を残すための「よりよい」生き方』

美達 大和著 WAVE 出版 2021 年

美達大和さんの著書には、ほかに『女子高生サヤカが学んだ「1 万人に 1 人」の勉強法』（プレジデント社 2013 年）という本もあります。



新たな夢へ 共感いっぱいの青春ストーリー

中学時代に駅伝で全国大会を目指していた圭祐がある理由で、高校では放送部に。様々な葛藤があり、とても共感ができる作品。新たな夢を圭祐はみつけることができるのか。

『ブロードキャスト』湊 かなえ著 角川書店 2021 年

続編も出ています。

『ドキュメント』（湊かなえ著 KADOKAWA 2021 年）

女は装い一つでわけもわからぬくらい変わる

田島周二は女遊びをやめるにあたって女との上手な別れについてついぞ頭を悩ませていた。彼の前に一人の絶世の美女が現れるまでは…。

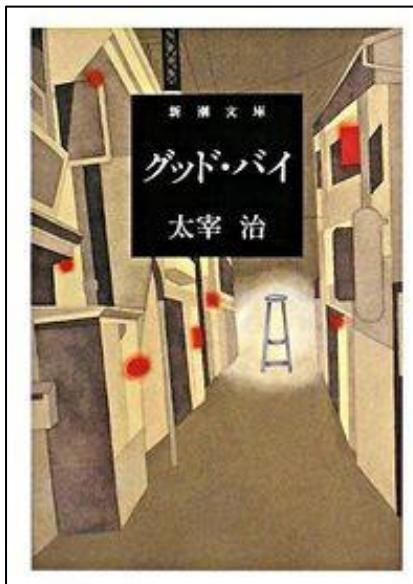
太宰治の絶筆「グッド・バイ」を含む全 16 編の短編集です。ぜひ読んでみてください。

『グッド・バイ』太宰 治著 新潮社 1971 年

人間・太宰治に興味のある人には、こちらもおすすめです。

『文豪たちの友情』（石井千湖著 新潮社 2021 年）

（今回は 1 年生 3 名が担当しました）



「自分の言葉を持って社会を生きる」読書のすすめ

2/17に1・2年生が受講した「小論文講座」に関連して、社会問題について考える本や、自分の考えをまとめて伝えるための本をご紹介します。ぜひ図書館で借りてみてください。

私たちの社会は他者に対して寛容か？（格差・多様性・つながり）



『ヤングケアラー』(請求記号: 367-M)

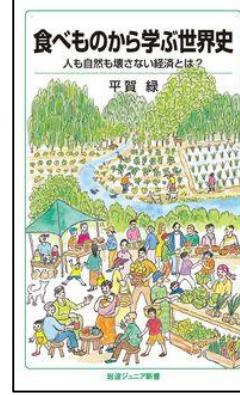
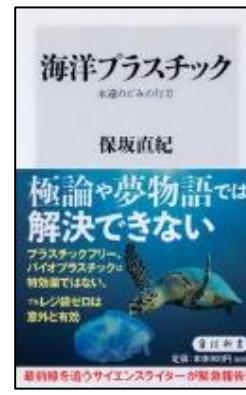
『つながり続けるこども食堂』(369-Y)

『にほんでいきる』(371-M)

『はじめての LGBT』(367-E)

『わかりあえないことから』(361-H)

科学技術は人間や自然をどう変える？（医療・環境・教育）



『未来の医療年表』(請求記号: 490-O) 『超入門カーボンニュートラル』(519-F) 『海洋プラスチック』(519-H) 『食べものから学ぶ世界史』(611-H) 『デジタルで変わる子どもたち』(370-B)

私ならどうする？自分ごととして考え、自分の意見を持とう



『暮らしのなかの SDGs』
(請求記号: 519-A)

『小論文 考え方と書き方』
(816-O) 「小論文講座」
大堀精一先生のご著書です

「キャリア教育支援コーナー」を活用しよう！

図書館には、小論文の書き方に関する本のほか、福祉・医療・教育・栄養・地域の各分野で小論文を書く前に、ぜひ読んでほしい本を置いています。

特に新書（スマホより少し大きいサイズの本）は、社会で問題となっていることについて、ネット記事や新聞よりも体系的に、そしてハードカバーの本よりもコンパクトに情報を得ることができるので、高校生にぴったりです。